

令和2年4月8日

保護者 様

小野市立来住小学校長
室田 真弓

全国瞬時警報システム（J・アラート）が作動した際の対応について

平素は、本校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

みだしの「全国瞬時警報システム（J・アラート）」につきましては、報道等ですでに周知されていることと存じます。

万一の事態を想定し、児童等の安全確保ができるように、基本的な対応を下記のとおりといたします。様々な場面が想定されますので、保護者の皆様におかれましても、児童等の安全が確保できますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

発達段階に応じて、次のとおり、周知資料をもとに安全指導を行ないます。登下校中をはじめ、屋外にいる場合は、警報の情報を得られなかったり、対応に困ったりすることも想定されます。万一の場合、災害時への対応とあわせて、安全確保のため、様々な場面で保護者の皆様や地域の皆様ご協力をよろしくお願いいたします。

- (1)登校前 (警報が作動し、安全が確認できない状況の場合)
安全を確保して「自宅待機」 安全確認の連絡後に登校
- (2)在校中
教職員が警備防災マニュアルに基づき、避難誘導を行い、児童の安全を確保する。
(屋内・校舎内) できるだけ窓から離れる。(できれば窓のない部屋に避難)
(屋外・校舎外) 頑丈な建物に避難する。
(校内：校舎・体育館等、校外：引率教員が適宜誘導)
※頑丈な建物（地下）へ移動できない場合は、
物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守る。
- (3)登下校中
可能な限り複数で、各自、上記「校舎外」の対応で安全を確保する。
- (4)下校後
上記「屋内（校舎内）」「屋外（校舎外）」の対応を各自で行う。
日頃から、家族等で対応について話し合いをしておく。

《参考資料》内閣官房 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

※基本的な対応方針は、別添の県対応方針に準ずる。

◆留意事項 冷静に落ち着いて行動する。

正しい情報をもとに、可能な限り複数で対応する。